

第 22 回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時：平成 24 年 4 月 26 日(木) 18:00～20:00

場所：釧路地方合同庁舎 4階第三会議室

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) 2011 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
 - 2) 「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」の活動報告
 - 3) 「ワンダグリンド・プロジェクト 2012」の応募状況について
 - 4) 2012 年度再生普及行動計画 WG の活動予定(案)
 - 5) 自然再生に参加する、行動するについて(検討)
3. その他
4. 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ 再生普及行動計画ワーキンググループ名簿
- ・ 第 22 回再生普及行動計画ワーキンググループ出席者名簿
- ・ 資料 1 2011 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
- ・ 資料 2 「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」活動報告
- ・ 資料 2-1 「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」活動報告(一覧)
- ・ 資料 2-2 「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」報告書作成概要(案)
- ・ 資料 2-3 「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」アンケート回答(一覧)
- ・ 資料 3 「ワンダグリンド・プロジェクト 2012」活動予定
- ・ 資料 3-1 「ワンダグリンド・プロジェクト 2012」応募状況(一覧)
- ・ 資料 4 2011 年度再生普及行動計画 WG の予定(案)
- ・ 資料 4-1 2011 年度年間スケジュール
- ・ 資料 5 自然再生に参加する、行動するについて(検討)
- ・ 参考資料 1 「ワンダグリンド・プロジェクト 2012」応募チラシ
- ・ 参考資料 2 釧路湿原自然再生全体構想 抜粋ページ

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
再生普及行動計画ワーキンググループ名簿

<個人>

金子 正美 (酪農学園大学環境システム学部地域環境学科教授)
君塚 孝一 ((有) 自然文化創舎オホーツク知床リサーチワークショップ)
清水 信彦
新庄 久志 (釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター)

<団体>

NPO 法人釧路湿原やちの会
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会
釧路市民活動センターわっと
釧路シャケの会
釧路武佐の森の会
こどもエコクラブくしろ
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

<再生普及小委員会 委員長>

高橋 忠一

<関係市町村>

釧路市 釧路町 標茶町 鶴居村 弟子屈町

<関係行政機関>

環境省釧路自然環境事務所
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
北海道釧路総合振興局
北海道教育庁釧路教育局

<ワーキンググループ事務局>

環境省 釧路自然環境事務所
財団法人北海道環境財団

第22回再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

<個人> (出席者 50 音順)

氏 名	所 属
清水 信彦	
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター

<団体>

所 属	出席者氏名
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会 こどもエコクラブくしろ	近藤 一燈美
釧路市民活動センターわっと	成ヶ澤 茂
釧路シャケの会	小杉 和寛

<再生普及小委員会 委員長>

氏 名	所 属
高橋 忠一	(個 人)

<関係市町村>

所 属	出席者氏名
釧路市 環境保全課 湿地保全主幹	菊地 義勝
鶴居村 産業課商工観光係	佐藤 大輔

<関係行政機関>

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所 所長	野口 明史
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課 上席治水専門官 治水専門官	市川 嘉輝 稲垣 達弘
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター 自然再生指導官	朝倉 基博

<ワーキンググループ事務局>

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所 野生生物企画官 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	大林 圭司 高見沢 敏男 竹中 康進
財団法人北海道環境財団 事務局次長	久保田 学 清水 美希

2011 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告

* 前WG(10月26日開催)以降

■情報発信機会

○主催イベント

- ・ 11/21～12/9：釧路湿原自然再生事業紹介パネル展（会場：釧路西郵便局）開催
- ・ 2/13～17：釧路湿原自然再生事業紹介パネル展（会場：釧路市役所）開催
- ・ 4/3～27：釧路湿原自然再生事業紹介パネル展（会場：道の駅摩周温泉）開催
- ・ 3/30～4/26：釧路湿原航空写真展示（会場：塘路湖エコミュージアムセンター）開催

○参加イベント

- ・ 11/5, 6:「まなトピア 2011」（主催：実行委員会）【航空写真展示】参加

■ フィールドワークショップの実施

○ 第 8 回「湿原と人の暮らしの境界 5～凍った湿原をゆく～」

日時:2011 年 2 月 7 日 9:00～14:00

案内人:新庄久志座長

参加者:23 名

内容:コッタロ湿原を散策(釧路川の原風景を観ながら、水路(川)を歩いて、冬のヒトの踏み入れない湿原へ渡り、湧水の湧き出る湿原を歩く



アンケートより：冬の湿原もなかなか良いと思う。本日は気温が高かったので特に楽しかった/本当に楽しい体験でした。ただこの楽しさは実際に体験してもらわないとわかってもらえない類のものだと思います。湿原の楽しさは行ってもらえばきっと伝わると思うので湿原まで「引っ張り出す」ための工夫を考えなくてはなあと実感しました。/ワンダグリンダに参加してくれている人がたくさん参加してくれて良かった。更にもっと多くが参加できる企画にできればよいと思うが案内は大変かも。/コッタロ湿原はもちろん「緑のじゅうたん」←ドラえものの道具みたいでワクワクしました。「おまんじゅう(二幸)」「シャボン玉」と楽しくするアイテムがあって本当に楽しかったです。/湿原の知らなかったことを学び周りの人にも広めたい。/地域の子供達に参加できると湿原への意識が高まると思います。/人の生活圏と接している生物の生態を観察するなどしてはどうでしょうか。

■ ワンダグリンダ・プロジェクト推進サポーター

2009度から開始したワンダグリンダ・プロジェクト推進サポーターは、2012年4月現在43箇所となり、
(2011年度新規加入：釧路市動物園、ペットシッターWith、シルバーシティーときわ台ヒルズ、
HOTEL TAITO、港町かもめホール、夢工房 計6件)『ワンダグリンダ☆ニュース』をはじめ、ワンダグリン
ダ募集ポスター掲示やパンフレットなど各種資料配布、また自然再生事業のポスター掲示などに協力をい
ただいている。

■ 情報発信の拡充

- メールニュース『ワンダグリンダ☆ニュース』の配信:釧路湿原流域の講座やセミナー、イベント情報、
「タクパさんのちょっぴりアイヌ語講座」、「ワンダグリンダ応募者ちょこっとおじゃまします」等の内
容で、毎月2回程度配信した。現在の配信先は355ヶ所(昨年比約30件増)。
- 市町村広報誌への情報提供:毎月釧路湿原国立公園連絡協議会の協力により、毎月関係市町村
に情報を配信した。(掲載については各市町村の判断により、釧路市は毎月掲載)
- ホームページ更新:毎月2回程度実施した。
- 自然再生事業の「今」を紹介するブログ「森林再生の今!」:月3回程度更新した
- 自然再生事業をわかりやすく紹介するページを作成、公開予定。(茅沼地区旧川復元)



ワンダグリンド・プロジェクト2011活動報告

■「ワンダグリンド・プロジェクト2011」参加者への活動支援

- ・ワンダグリンド・プロジェクト2011登録証の発行
- ・ワンダグリンド・プロジェクトロゴマークの配布
- ・メールニュースでの活動発信
- ・FMくしろへの出演案内
- ・ホームページ、イベント時での取り組み紹介
パネル展等での展示、資料配付での紹介(12回)
- 活動PRの場の提供(エコフェア・鶴居ふるさと祭り・学習会)
- ・フィールドワークショップの開催(2回)
- ・特典カヌーツアーのご招待
- ・報告書の作成、配布

■「ワンダグリンド・プロジェクト2011」報告書作成

2011年度は47団体・個人75取組(協議会含む)の参加があり(資料2-1参照)報告書を各団体・個人に作成依頼し取りまとめ、冊子として釧路湿原自然再生事業普及行動計画2011年度の具体的取組として活動状況の発信を予定している。資料2-2参照)

■参加者へアンケートを行いワンダグリンド・プロジェクトへの意向を伺った。(資料2-3参照)

「ワンダグリンダ・プロジェクト2011」 活動報告（一覧）			資料2-1	
※ 新規参加は、団体・個人名の欄に「★」で表しています。赤字は前回の小委員会後の参加を表しています。			2011年3月	
団体名		取組み概要		No
	アトリエ「アリス」	釧路湿原などの自然を含む釧路地域の素晴らしさを描くことによってアピールする	通年	1
		釧路に自生する植物を使ったアート作品の製作と発表	通年	2
		釧路川周辺の清掃活動を実施します	随時	3
	伊勢志郎	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	通年	4
	(株)FMくしろ	釧路短期大学の西英一教授をお迎えし、釧路湿原の四季折々の話題をラジオで発信します	通年	5
	オカリナ演奏 宮永真智子	オカリナ演奏で協力し釧路湿原に興味を持っていただきます	随時	6
	お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を販売します	通年	7
	賀勢朗子(かせいじん)	釧路湿原に生息する動物折り紙の製作・展示	随時	8
	カヌープロマルチ工房	カヌーを通じ自然の素晴らしさや釧路湿原の大切さをつたえます	5月～10月	9
	川口 秀人	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーやポスターにして職場などに掲示します	通年	10
	環境コンサルタント株式会社	達古武湖面をカヌーで清掃します	7～8月	11
		湿原流域で体験型環境教育を実施します	8～11月	12
	環境省釧路自然環境事務所	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	年3回	13
	喜多島 麻鈴	コンサートを通じて、釧路湿原をPRしていきます	随時	14
	釧路ウォーターアートプロジェクト	市民参加型の環境アートで水の大切さを発信します	随時	15
	釧路国際ウェットランドセンター	湿地・生物多様性に係わる途上国の行政官等を対象とした、湿地保全やワイズユースに関する研修を実施します	6-7、8-10月2回	16
		釧路川蛇行復元現場周辺の環境調査を、地域の人々と一緒に行います	初夏、秋	17
		ホームページ、ニュースレター等による釧路湿原の情報発信をします(英語・日本語)	随時	18
		世界湿地の日(2月2日)記念し、湿地を訪ねる「冬のエコツアー2012」を開催します	1月下旬～2月上旬	19
	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	クリーンウォークを実施します	4月～11月	20
		特定外来生物「ウチダザリガニ駆除調査」を実施します	4月～10月	21
		温根内木道定点解説を実施します	7月～9月	22
	釧路湿原国立公園連絡協議会	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	通年	23
		ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	通年	24
		「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	随時	25
		釧路湿原国立公園クリーンデーを実施します	随時	26
	釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	第26回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	8月28日	27
	釧路湿原MTBクラブ	マウンテンバイクで釧路湿原周辺の廃道や林道での自然探勝ツーリングを行います	通年	28
	釧路湿原マラソン実行委員会	釧路湿原マラソンを通じて湿原のすばらしさを参加者の方に伝えます	7月31日	29
	(NPO) 釧路湿原やちの会	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	4月	30
		温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	5月～10月	31
		修学旅行・一般観光客(団体・個人)・企業の研修旅行等を受入れます	随時	32
	(財) 釧路市民文化振興財団(釧路市生涯学習センター)	釧路学教養講座「道東地方の自然と歴史(釧路湿原を訪ねて)」を開催します	8月27日	33
		いきいき女性講座「温根内ミズゴケ湿原へ行こう」を開催します	7月8日	34
		いきいき女性講座「キラコタン岬から釧路湿原を眺めてみよう」を開催します	6月24日	35
		まなぼつと子ども探検隊「森林と動物を調べる2011」を開催します	9月17日	36
		湿原ほたる講座「釧路湿原の夜の隠れた風物詩を探ろう」を開催します	7月下旬	37

	釧路短期大学	湿原をとりまく地域食材を使用した、学生考案の「咲くさクッキー」を釧路全日空ホテルと連携して販売し、湿原自然再生に還元します(諸活動と収益の一部寄附)	通年	38
	釧路ボタニカルアートの会	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	随時	39
	くしろ自然再生解説員	釧路湿原の特徴や自然再生事業などについて解説を実施します	4月下旬～9月	40
	釧路湿原川レンジャー	釧路湿原の良質な河川環境づくりに貢献します	通年	41
	こどもエコクラブくしろ	釧路湿原におけるマルハナバチの観察調査を実施します	5月中～10月中旬	42
	沢田建設株式会社	釧路湿原近郊でゴミ拾いを行います	6,7月・10,11月	43
		ウチダザリガニ防除活動を行います	9月頃	44
	さとぼん	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報を発信します	通年	45
	市立釧路図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター	釧路湿原に関する情報提供及び展示を通じた湿原の紹介をします	通年	46
	太平洋総合コンサルタント株式会社	標茶高校における体験型の環境教育を実施します	9～10月	47
	タクババ(ペンネーム)	道東の自然や地名をアイヌ語で紹介します	通年	48
★	タンチョウコミュニティ	タンチョウのえさづくりプロジェクトの実施	5,9,1,2月	49
		酪農地域の生き物調査	7～9月	50
	(NPO)タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護研究に関する教育普及活動を行います	1月、随時	51
★	辻野 正	ペーパークラフトで釧路湿原などの生き物を紹介します	随時	52
	奈良 笹本由文	鶴居村私有林の自然林育成	随時	53
	(株)日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」利用額の一部を釧路湿原国立公園連絡協議会に寄付します	通年	54
	(公財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説	10月～3月	55
		学生ボランティアネットワーク組織「F.Aネットワーク」主催のワークキャンプの受け入れ	年2回(夏、春)	56
		タンチョウティーチャーズガイド(TTG)講習会の開催	12月	57
		ボランティア・ツアー「グリーンホリデーin釧路～タンチョウの食事場所を整えよう～」の開催	9月23～25日	58
★	ハートツリー	料理と共に自然と共にある風景や暮らしを感じてもらいたいと思っています	通年	59
	北海道阿寒高等学校	「地域巡検」を実施し、湿原や釧路の自然の大切さを体験します	8月下旬～9月	60
	北海道標茶高等学校 釧路湿原再生プロジェクト	高校生による自然環境の調査、研究をします	通年	61
	林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	「森林アクティビティ講座」の実施	随時	62
		「雷別ドングリ倶楽部」の実施	通年	63
		「お庭で苗木育成」の実施	通年	64
	Rainbow Angel (ペンネーム)	釧路湿原の魅力をブログ発信をします	通年	65
	リンク・リング	野生生物へのエサやりの是非の説明をして、人と動物・自然のかかわりについて考える機会を持ってもらう	随時	66
	釧路シャケの会	シャケの稚魚の里親募集と放流式を実施します	5月	67
	(NPO)トラストサルン釧路	当会の保護地での自然再生イベント開催および釧路湿原周辺での自然観察会開催	5、7、10、11月	68
	(NPO)北海道フィシャーズ協会	釧路湿原を守るための清掃活動を行います	春・秋	69
★	イオン釧路店 チアーズクラブ	フィールドや学習会を通し釧路湿原を学びます	夏・秋	70
		46 団体・個人／70取組み		
	釧路湿原自然再生協議会	釧路湿原自然再生協議会や各委員会の情報を発信します(会議公開、HP、ニュースレター発行)	随時	1
		学習会や講演会などを行います	随時	2
		パネル展などを実施します	随時	3
		視察・研修などを受入れます	随時	4
		自然再生に関わる資料を発刊します	随時	5
		47団体・個人／75取組み(協議会含む)		

「ワンダグリンド・プロジェクト 2011」 報告書作成概要（案）

■ 報告書作成のねらい

- 釧路湿原自然再生普及行動計画（以下、「再生普及行動計画」と略）の2011年度具体的取組みの状況を記録する。
- 再生普及行動計画の活動状況を、圏域内外に広く発信し、釧路湿原の保全・再生に向けた多様な活動や参加の機会を多くの人に知ってもらう。
- 新たな取組みを呼びかけ、誘発していくための材料とする。

■ 作成方針

- 再生普及行動計画や具体的取組みが何であるのか分かりやすく説明する。
- 具体的取組みの実施者作成の報告書を基本とし、個々の取組みを統一した書式で編集する。
- 関係者のみならず、さまざまな立場の人に手にとっていただけるよう、デザイン・装丁等に配慮する。
- 印刷物としての配布だけではなく、再生普及行動計画WG通信等のウェブサイトでも公開する。

■ 仕様

- 装丁 / A4判、カラー表紙、本文モノクロ印刷、約100ページ
- 印刷部数 / 1200部
- 発行者 / 釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
- 発行日 / 2012年 6月上旬

■ 配布に関して

- 釧路湿原自然再生協議会構成員・事務局機関
 - 公共施設、機関 / 釧路管内教育機関（小・中・高・大・専・養護）
 - WG事務局より随時配布（郵送希望者は、切手つき返信用封筒を事務局宛に郵送→配布）
 - 釧路市市民活動センターわっとにて希望者に配布
 - くしろエコ・フェア2012等各イベント
 - WG構成メンバーの活動の中で配布（機会や部数等を事務局にご連絡ください）
- この他、「再生普及行動計画ワーキンググループ通信」WEBサイトで公開する

■ 構成・目次

はじめに

- 発行者代表(再生普及小委員会委員長)名で挨拶文を記載

1 ワンダグリンダ・プロジェクトとは

- 釧路湿原自然再生事業の趣旨、協議会、進行管理の仕組み等の概略を記述
- 再生普及行動計画作成の趣旨、経緯、進行管理の仕組み等の概略を記述
- 再生普及行動計画の3つの柱をパンフレット記載レベルで記述

2 2011年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2011)の経緯

- 募集からとりまとめの経緯を記述

3 2011年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2011)取組み一覧

- 再生普及行動計画のねらい別取組み一覧表を掲載

4 2011年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2011)の報告

- 各実施者作成の報告を、統一した書式(2009報告書参照)により編集
- 各団体の連絡先は個票には記載せず、冒頭に問い合わせ先として事務局を冒頭に記載

参 考

- 釧路湿原自然再生事業の趣旨、協議会、進行管理の仕組み等の概略を記述
- 協議会の構成と再生普及小委員会名簿、再生普及行動計画WG名簿を記載
- 索引(団体・個人別取組み一覧とそのページナンバー)
- ワンダグリンダ・プロジェクト推進サポーターの掲載
- ワンダグリンダ・プロジェクトの活動の様子を掲載

「ワンダグリンダ2011」アンケート回答

資料2-3

質問	ワンダグリンダプロジェクトに参加してどのような成果がありましたか？今後の活動に役立てられそうなことがあれば、あわせてご記入ください。	ワンダグリンダプロジェクト2011で、不満だったことはなんですか？改善すべき点、ご希望などあればお書きください。	今後、ワンダグリンダを活性化するには、どのようなテーマや内容を希望されますか？アイデアがあればお聞かせください。	その他、ご意見等をご自由にお書きください
1	遠距離にあっても、何か釧路湿原に関わりを持った活動をしたいと考えている人にとっては、プロジェクトに参加することによってそのような機会を得られるのでとてもよいと思います。			
2	平成23年度はあまり活動できませんでした	他の団体と一緒にになにかしたいです。	エコフェア意外のこと、総て一緒ではなくてもいくつか固まって何かできたらいいですね。	催しにもっとお誘いください。
3	特にありません	特にありません	会員限定のフィールドワークなど参加しなかったのですが、都合が合わず参加できませんでした。今後も行われることを期待しています。	更新もあまり出来ておらず、参加を継続するものためらわれる状況ですが、今後ともよろしく願っています。
4	・定期的にイベント情報を流していたき、活動のPRができた ・事務局から関心のある活動や、その活動を進める人を紹介いただいた	特に思いつきません	上記のように、団体と団体、人と人の連携や出会いを演出してもらえると楽しいですね。	
5	ワンダグリンダニュースによって、広報を行っていたき助かりました。多くの人知ってもらえたと思います。			
6	本年度は震災関連のことがらに忙し例年のような活動ができませんでした。	参加団体との横のつながりが持にくい	ほかの団体と協力して緒になにかをする機会が欲しい	ワンダグリンダ全体の動きがわかりにくい年でした。
7	活動内容を多くの人に伝えることができた。	参加者で連携し、新たな活動を行うことができればよい。	参加者やワンダグリンダプロジェクトの活動をより多くの人々に知ってもらうために、子ども向けの報告書を作成し、小中学校などに配付する。	
8	3.11を経験して以降、自然に対する考え方、ひいては生き方全体に対して国内において人々の認識は大いに変わってきたと思います。今一度、自然に対する基本的な認識を確認する作業が必要だと思います。		釧路湿原のみにこだわる行動であれば市民の関心は呼べないようです。生活全体に及ぶ自然らびに社会環境も合わせて対称にすることが出来れば活性化するのではないのでしょうか。	日常生活の中での自然の営みに関わる議論がほしいと思います。
9	マリモ講演会開催のお知らせを、ワンダグリンダ☆ニュースで配信していただきました。今後は講座に限らず、展示のお知らせなどにも利用させていただきたいと思っています。			
10	事務局を通して写真のリクエストをいただき、ありがとうございました。 ・フィールドワークショップでは、新庄先生をはじめ、多くの先生方や参加者に貴重なお話をいただくことができました。	・参加者（ワンダグリンダ登録者）に昨年は「登録証」をいただきました。 ・パッチや腕章などがあると、フィールドでも観光客などに話しかけるきっかけが出来、いいかなと思います。		
11	表面に現れる成果ではありませんが、精神的に色々成果がありました。何かを利用して微力ですが湿原の魅力を広めて行ければと思っています。	フィールドワークショップの湿原内部に入る時は参加者の体力を考慮してほしいと思います。	ワーキンググループによる富原小4年生とのレクレーションを参考に子供達にも広めて欲しいと思います。	これからも微力ですが協力して行きたいと思っていますのでよろしくご指導ください。
12	いろいろな団体や人達と知り合いになり、私の活動を理解してくれたことを光栄に思い、今後レポーターの数を増やし活動範囲を広げたいと思っています。	ある地区の町内会の代表さんに自然再生の話をしたら「むずかしいことですね」との事でした。自然再生と聞いてだけで引いてしまいが参加が困難だと思いこんでしまうのが現状だと思いました。又2011年の報告書においても個人参加が少なくまだまだPR不足だと思っています。	自然再生意識の強い国は以前に破壊の反省から盛んになり、日本ではまだ自然が豊富にあると思われ意識が弱いと有る本に記されていました。釧路湿原の破壊、外来種の浸透の現状を知ってもらうこと、開発と共存。楽しく参加が必要だと思いますが、広範多岐なのであえて言うなら「楽しく参加しよう」が思いあたりました。	東京都で生まれ育ちましたが子供の頃はセミ、バッタ、コオロギ、カマキリをつかまえたり農業用水でフナ、ドジョウ、ザリガニなど自然と親しみ野鳥、野花、星（1等星の名前）が好きでほんの些細なきっかけで独自にここまでできました。釧路湿原の自然に協力できることは私の本能が目覚めた木がします。
13	セイヨウオオマルハナバチがこれ以上釧路湿原に分布拡大しないように早急に手を打たないとならないと思います。特定外来生物（セイヨウオオマルハナバチ・ウチダザリガニなど）の防除について地域の人々にもっともっと理解してもらふ必要性を痛感しています。			
14	普段、立ち入る事のできない場所へ行けたことは釧路湿原を案内しているものにとって、釧路湿原をさらに知る良い機会となりました。			報告書を出すために活動している訳ではない！！と思ってしまうのです。書くの苦手、アンケートもまたかあ！！なのでいつも遅れて出しています。申し訳ない！！と思いつつ今年もまた今頃になりました。困ったものです。
15	メールニュースを楽しく拝見しています。タクツバさんには、4月から、月1回アイヌの物語や言葉についてのお話をいただくことになりました。ワンダグリンダに参加している同士で横のつながりができて大変うれしく思います。ありがとうございます！			
16				私は網走のサング草祭りに何度か参加した事があります。2年前のサング草が絶滅に類死た時再生にどれほどの地元の苦労があったかニュースで知りました。釧路湿原保全に釧路市民として微力ながら協力できればと思います。
17	色々な人との交流増えた			

「ワンダグリンド・プロジェクト2012」活動予定

■「ワンダグリンド・プロジェクト2012」募集

2月13日～3月12日を募集期間として募集チラシを作成(参考資料参照)各施設に配布、また新聞、HP等で広報し「ワンダグリンド・プロジェクト2012」の参加者を集った。新規2団体(釧路駐屯地曾遊会:細岡展望台整備ボランティアの実施、西村孝弘さん:釧路川流域でライン等の撤去回収)を含む 45団体・個人、69取組の応募があり、今WG、再生普及小委員会の承認を得て、5月下旬に「ワンダグリンド・プロジェクト2012」として公開を予定している。(資料3-1参照)

○「ワンダグリンド・プロジェクト2012」参加者への活動支援予定

- ・ワンダグリンド・プロジェクト2011登録証の発行
- ・ワンダグリンド・プロジェクトロゴマークの配布
- ・ワンダグリンド・プロジェクト普及シールの配布
- ・ワンダグリンド・プロジェクト参加団体間の交流場の提供
- ・メールニュースでの活動発信
- ・FMくしろへの出演案内
- ・ホームページでの取り組み紹介
- ・パネル展等での展示、資料配付での紹介
- ・活動PRの場の提供(エコフェア・産業まつりなど)
- ・★自然再生と市民をつなげる場の提供(自然再生参加イベント)
- ・学習、交流の場としてフィールドワークショップの開催(2回)
- ・特典カヌーツアーのご招待
- ・報告書の作成、配布

「ワンダグリンド・プロジェクト2012」 応募状況（一覧）			
※ 新規参加は、団体・個人名の欄に「★」で表しています。		2012年5月現在	
団体名	取組み概要		No
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	第26回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	8月25、26日	1
太平洋総合コンサルタント株式会社	標茶高校における体験型の環境教育を実施します	9～10月/2～4回	2
釧路湿原MTBクラブ	マウンテンバイクで釧路湿原周辺の林道ツーリングを行います	通年/月2回	3
シルバースィティときわ台ヒルズ	釧路湿原について学ぶ自然文化講座を実施します。	1～3月/1回	4
辻野 正	ペーパークラフトで釧路湿原などの生き物を紹介します	随時	5
釧路国際ウエットランドセンター	湿地・生物多様性に係わる途上国の行政官等を対象とした、湿地保全やワイズユースに関する研修を実施します	5-6、8-10月/2回	6
	釧路川蛇行復元現場周辺の環境調査を、地域の人々と一緒に行います	初夏、秋/各1回	7
	ホームページ、ニュースレター等による釧路湿原の情報発信をします（英語・日本語）	随時	8
	世界湿地の日（2月2日）記念し、湿地を訪ねる「冬のエコツアー2013」を開催します	1月下旬～2月上旬	9
伊勢志郎	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	通年	10
川口 秀人	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーやポスターにして多くの人が集まる場所などに掲示します	通年	11
釧路湿原国立公園連絡協議会	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで自然ふれあい行事を実施します。また来訪者などに自然解説や情報提供を行います。	通年	12
	釧路湿原に関する情報提供を自然情報誌やガイドブック、ホームページなどで行います	通年	13
	釧路湿原こどもレンジャー活動を実施します	随時	14
	釧路湿原国立公園クリーンデーを実施します	随時	15
釧路湿原マラソン実行委員会	釧路湿原マラソンを通じて湿原のすばらしさを参加者の方に伝えます	7月29日	16
タンチョウコミュニティ	タンチョウのえさづくりプロジェクトの実施	5、9、10、12、1、2月	17
くしろ自然再生解説員	釧路湿原の特徴や自然再生事業などについてボランティアで解説を実施します	4月下旬～9月	18
釧路湿原川レンジャー	釧路湿原の良質な河川環境づくりに貢献します	通年	19
かせいじん	湿原動植物の創作折り紙の製作・展示	随時	20
市立釧路図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター	釧路湿原に関する情報提供及び、関連講座や展示を通じた湿原の紹介をします	随時/1回程度	21
（NPO）トラストサルン釧路	ナショナルトラスト地の環境保全作業にボランティアの方と共に取組み、湿原やトラスト地の観察会を行います。	5～11月/5～6回	22
カヌープロ	カヌーを通じ自然の素晴らしさや釧路湿原の大切さをつたえます	5月～10月	23
釧路ボタニカルアートの会	釧路湿原の植物を描きます	週に1度	24
アトリエ「アリス」	釧路湿原などの自然を含む釧路地域の素晴らしさを描くことによってアピールする	通年	25
	釧路に自生する植物を使ったアート作品の製作と発表	通年	26
	釧路川周辺の清掃活動を実施します	随時	27
釧路シャケの会	シャケの稚魚の里親募集と放流式を実施します	5月	28
こどもエコクラブくしろ	釧路湿原における特定外来生物の調査（セイウオオマルハナバチ・ウチダザリガニ等）防除を実施します	5月～10月/6回	29
沢田建設株式会社	釧路湿原近郊の清掃活動を実施します	6、7月・10、11月/各1回	30

	さとぼん	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報を発信します	通年	31
	釧路短期大学	湿原をとりまく地域食材を使用した、学生考案の「咲くさクッキー」を釧路全日空ホテルと連携して販売し、湿原自然再生に還元します(諸活動と収益の一部寄附)	通年	32
	イオン釧路店 チアーズクラブ	フィールドや学習会を通し釧路湿原を学びます	夏・秋/1回	33
	林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	「森林アクティビティ講座」の実施	春・夏/各1回	34
		「雷別ドングリ倶楽部」の実施	通年/6回	35
		「お庭で苗木育成」の実施	通年	36
	タクババ(ペンネーム)	道東の自然や地名をアイヌ語で紹介します	通年	37
	お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を販売します	通年	38
	オカリナ演奏 宮永真智子	オカリナ演奏で協力し釧路湿原に興味を持っていただきます	随時	39
	奈良 笹本由文	鶴居村私有林の自然林育成及び調査記録	随時	40
	(NPO)釧路湿原やちの会	宮崎峠清掃登山を実施します	4月中旬	41
	(財)釧路市民文化振興財団(釧路市生涯学習センター)	釧路学教養講座「道東地方の自然と歴史(霧多布湿原を訪ねて)」を開催します	7月14日	42
		釧路学教養講座「道東地方の自然と歴史(釧路湿原の湧水地を訪ねて)」を開催します	8月4日	43
		いきいき女性講座「キラコタン岬から釧路湿原を眺めてみよう」を開催します	9月14日	44
		まなぼつと子ども探検隊「森林と動物を調べる2012」を開催します	9月15日	45
		湿原ほたる講座「釧路湿原の夜の隠れた風物詩を探ろう」を開催します	7月下旬	46
	★ 釧路駐屯地曹友会	細岡展望台整備ボランティアをします	7月上旬	47
	(株)FMくしろ	釧路短期大学の太西英一教授をナビゲーターにお迎えし、ラジオで湿原の魅力を発信します	通年/毎週月	48
	(NPO)タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護研究に関する教育普及活動を行います	1月、随時	49
	(NPO)北海道フィッシャーズ協会	釧路湿原の清掃活動を行います	5月、10月	50
	★ 西村 孝弘	釧路川流域で釣り人が放置していたライン等の撤去、回収をします。	随時	51
	(株)日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」利用額の一部を釧路湿原国立公園連絡協議会に寄付します	通年	52
	環境コンサルタント株式会社	達古武湖面をカヌーで清掃します	7月	53
		湿原流域で体験型環境教育を実施します	8～10月	54
	環境省釧路自然環境事務所	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	年3回	55
	北海道阿寒高等学校	「地域巡検」を実施し、湿原や釧路の自然の大切さを体験します	8月下旬～9月	56
	(公財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説	10月～3月	57
		学生ボランティアネットワーク組織「F.A.ネットワーク」主催のワークキャンプの受け入れ	年2回(夏、春)	58
		タンチョウティーチャーズガイド(TTG)講習会の開催	12月	59
		ボランティア・ツアー「グリーンホリデーin釧路～タンチョウの食事場所を整えよう～」の開催	9月23～25日	60
	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	クリーンウォークを実施します	4月～11月	61
		特定外来生物「ウチダザリガニ」駆除調査を実施します	4月～10月	62
		温根内木道定点解説を実施します	7月～9月	63
	ハートンツリー	食材で作る手作りコスメ、ハーブ栽培の実施	随時	64
		44 団体・個人／64取組み		
	釧路湿原自然再生協議会	釧路湿原自然再生協議会や各委員会の情報を発信します(会議公開、HP、ニュースレター発行)	随時	1
		学習会や講演会などを行います	随時	2
		パネル展などを実施します	随時	3
		視察・研修などを受入れます	随時	4
		自然再生に関わる資料を発刊します	随時	5
		45団体・個人／69取組み(協議会含む)		

2012年度再生普及行動計画WGの活動予定（案）

以下、「◎」はWGメンバーと事務局で実施するもの、「□」は事務局が行うもの、「★」は2012年度の新たな取り組みを示します。下線は今年度の重点的に取り組む事項をそれぞれ示しています。

1 WGの開催と行動計画の進行管理、活動支援

行動計画の進行管理、参加者の活動支援、活性化に向けた取り組みを行う。

- ◎ 行動計画WGの開催：2回程度開催（4月26日及び11月頃の2回を予定）
- ワンダグリンダ・プロジェクト2011活動報告書作成
- ワンダグリンダ・プロジェクト2012の進捗把握、活動支援
- ワンダグリンダ・プロジェクト2012参加登録証及びサポーター登録証の発行
- ★ワンダグリンダ・プロジェクト関連者に普及シールの配布（参加者意識の向上/
応募の魅力（釧路湿原の保全活動取り組みのラベルとして）
- ★ワンダグリンダ参加団体間の交流の促進
- ◎ フィールドワークショップの開催（7月キラコタン周辺、1～2月頃久著呂川周辺を予定）
- ◎ ワンダグリンダ特権カヌーツアーの実施

2 情報発信・普及活動の拡充

2-1情報発信・普及活動

第2期行動計画の重点分野「釧路湿原を知る・楽しむ・学ぶ」を広げていくため、多様な活動を発信していく。

- ★再生普及行動計画通信HPの運営、リニューアル
- ◎ メールニュースの配信（□）・掲示（◎）（月2回程度）
- ◎（市町村）市町村広報誌への情報提供、記事掲載
- ◎ FMくしろ「ゆうゆう湿原塾」への出演
- ◎ イベントへの出展、パネル展の開催等（□）、協力（◎）
（★道の駅（摩周温泉）、釧路空港、まなトピア2012、★釧路市祭り等を予定）
- ◎ メディアへの発信、参加の働きかけ
- ◎ 知名度アンケートの実施
- ★幌呂地区湿原再生事業実施計画のパネルの作成

2-2 「自然再生の今」を伝える情報発信の拡充

第2期行動計画の重点分野「自然再生に参加する、行動する」の推進に向けて、自然再生への関心喚起や参加促進に向け自然再生事業の「今」を伝える働きかけを行う。

☐ 他の5つの小委員会との協働による情報発信体制(ルールづくり)の構築

◎ ★「森林再生ブログ」の「自然再生ブログ」への変更により、多様な自然再生事業の情報の提供や更新頻度の向上を図る

☐ ★自然再生事業の概要HPの作成

◎ ★「自然再生を伝えることのできる人材」の育成を目標に、WG、ワンダグリンダ参加者及び自然ガイドなどを対象とした「自然再生ガイド」研修等の実施検討

3 自然再生の参加の機会づくり

第2期行動計画の重点分野「自然再生に参加する・行動する」の機会を創設する。

☐ 他小委との連携による、実施計画ごとの市民参加の機会づくり

☐ 自然再生事業の地元向け見学会

(下幌呂(湿原再生)2回、達古武(森林再生)1回開催予定)

◎ ★市民活動(ワンダグリンダ)による自然再生への取り組みを促進させる

自然再生に参加する、行動するについて(検討)

資料5

行動計画ワーキンググループでは再生普及行動計画が2010年より第2期となったことにあわせ、湿原に関心をもつ人を増やす《知る、楽しむ、学ぶ》から《自然再生に参加する、行動する》ことに重点をおき進めています。

行動計画の3つの柱

- 1・釧路湿原を知る、楽しむ、学ぶ
- 2・自然再生に参加する、行動する
- 3・地域と関わり、人をつなぐ

今期、重点的に進めていきたいと考える《自然再生参加に参加する、行動する》につなげる為に、昨年度は情報発信の強化に力をいれ、パネル展示等の拡充に加え、再生現場の見学会などを行い、地域住民の方々により湿原を身近に感じてもらうよう進めました。また、前回のWGでは、現在、湿原内でおこなわれている各小委員会での自然再生事業における市民参加の方法について検討しました。

今後は「自然再生に参加する、行動する」をさらに具体的に進め、行政が行う自然再生事業の場以外でも、市民が自然再生に関わる事ができるような機会を増やしていきたいと考えます。

そこで今回のWGではまず、釧路湿原自然再生事業の全体構想における「自然再生」の意味を理解し、自然再生には保全・回復・復元・修復・維持管理・創出など、様々な考え方があること理解した上で、行政がおこなっている自然再生事業にこだわらない幅広い「自然再生に参加する、行動する」にはどのようなものがあるか、意見を出し合い検討していきたいと思います。

本日のワークショップ

3つのグループに分かれ具体的なアイデアを検討、発表し情報共有します。

「自然再生に参加する、行動する」にはどのような取り組みがありますか？

- ・市民ができる「自然再生に参加する、行動する」には現在どのような取り組みがありますか？
- ・市民ができる「自然再生に参加する、行動する」にはどのような取り組みがあるとよいですか？

*** 具体的なアクションを出し合い、市民ができる「参加する、行動する」取り組みを検討、発表ください。**

*** 「市民ができる」とは自然再生事業以外の場で独自で取り組みができる様々な人々を称しています**

2012年度年間スケジュール													資料4-1	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会 議 予 定	WG開催	再生普及小委員会				知名度アンケート実施		WG開催	再生普及小委員会協議会開催					
そ の 他		ワンダグリダ2012公開・登録証発行	ワンダグリダ2011報告書完成・配布								ワンダグリダ2013募集			
					フィールドワークショップ					フィールドワークショップ				
			自然再生、ワンダへ参加の機会	自然再生現場地元見学会（達古武）	自然再生現場地元見学会（梶呂）		自然再生現場地元見学会（梶呂）				自然再生現場地元見学会（梶呂）			
	自然再生パネル展（道の駅摩周）		くしろエコフェア2012	自然再生パネル展（創路空港）	産業祭り			まなトピア2010						
情 報 発 信	FMくしろ（随時）、市町村広報誌（毎月1回）、メールニュース『ワンダグリダ☆ニュース』配信（月2回）、HP更新（月2回程度）、ブログ更新（週1回程度）													
	HPリニューアル					実施計画パネル(梶呂)作成				再生事業概要HP作成				
ワンダグリダ2012（予定）	川レンジャー募集（開建）			創路学教養講座（まなぼっと）	創路学教養講座（まなぼっと）	いきいき女性講座（まなぼっと）								
	カヌー清掃（ワイヤーズ協会）	F Aネットワーク（サングチュアリ）	湿原はたる講座（まなぼっと）			子ども体験隊（まなぼっと）	カヌー清掃（ワイヤーズ協会）		タンチョウTG（サングチュアリ）	総数カウント調査（サングチュアリ）保護研究グループ		F Aネットワーク（サングチュアリ）		
	シャケ稚魚放流（シャケの会）		創路湿原マラソン（実行委員会）	車椅子マラソン（実行委員会）	グリーンホリデー（サングチュアリ）	F Aネットワーク（サングチュアリ）					シャケ稚魚里親募集（シャケの会）			
			清掃活動（沢田建設）①			環境授業（太平洋コンサルタント）②～④		清掃活動（沢田建設）①						
		特定外来生物の調査駆除（こともエコクラブ）⑥									自然文化講座（ときわ台ヘルス）①			
	えさづくりP J（タンチョウコミュニティ）		細間展望台整備（曹友会）			えさづくりP J（タンチョウコミュニティ）			えさづくりP J（タンチョウコミュニティ）					
	ボランティア解説（くしろ自然再生解説員）③～⑤						スライドショーと解説（サングチュアリ）							
		JICA研修（KIWC）		カヌー清掃（環境コンサルタント）	JICA研修（KIWC）						エコツアー（KIWC）	ニュースレター発行（KIWC）		
			*蛇行復元現場での環境調査（KIWC）	クリーンデー（公園連協）		*達古武自然調査体験会（環境省）	*蛇行復元現場での環境調査（KIWC）							
	宮島岬清掃活動（やちの会）	ボランティア受入、観察会（トラストサラン創路）⑤～⑥												
		*雷別ドングリ倶楽部（ふれあいセンター）	*ボランティアによる植樹（ふれあいセンター）	*雷別ドングリ倶楽部（ふれあいセンター）		*雷別ドングリ倶楽部（ふれあいセンター）		*雷別ドングリ倶楽部（ふれあいセンター）			*雷別ドングリ倶楽部（ふれあいセンター）			
			*森林アクティビティ講座（ふれあいセンター）			*森林アクティビティ講座（ふれあいセンター）								
	クリーンウォーク（ボラレン）													
	特定外来種駆除調査（ボラレン）													
	体験学習会（環境コンサルタント）													
	本道定点解説（ボラレン）													
（時期未定）	湿原関連の展示（市立図書館）、創路川清掃（アトリエアリス）、学習会（イオン創路チアーズクラブ）、講演会（タンチョウ保護研究グループ）													
（通 年）	MTBツーリング（MTBクラブ）、ペーパークラフト生き物（辻野さん）、タンチョウ折紙（伊勢さん）、カレンダー作成（川口さん）、ホームページで情報発信（KIWC、創路湿原国立公園連絡協議会）、ふれあい行事の開催（創路湿原国立公園連絡協議会）、河川環境づくり（川レンジャー）植物描く（ボタニカルアートの会）、創路に自生する植物のアート作品制作（アトリエアリス）、HPからの情報発信（さとぼん）、咲くサクッキー販売・寄付（創路短期大学）、*苗木育成（ふれあいセンター）、アイヌ語紹介（タクプロ）、湿原まんじゅう販売（二幸）、ゆうゆう創路湿原塾（FMくしろ）、日専連FWカードの利用額の一部を寄付（日専連創路）、ラインの撤去、回収（西村さん）													
（随 時）	こどもレンジャー（創路湿原国立公園連絡協議会）、折り紙動植物展示（かせいじん）、カヌー（カヌープロ）、オカリナ演奏（宮永さん）、自然再生（奈良県笹木さん）、喜多島麻鈴、えさやりの普及（リンクリンク）													
☆ 「*」のついた取組みは、創路湿原自然再生事業実施計画に関連した活動です														